

平成19年度当初予算(案)のすがた

平成19年2月
和歌山県財政課

平成19年度当初予算（案）の概要

和歌山元気づくり予算

5本柱
(主要事業)

予算規模

5,179億円

(対前年度 31億円、0.6%)

税収は、「三位一体の改革」の影響を除いた
 自然増収が、前年度に比べ +43億円
 地方交付税及び臨時財政対策債は、前年度に
 比べ 89億円
 社会保障関係経費の負担増 +18億円
 公債費の増 +31億円
 退職手当の大幅な増 +60億円

1. 清潔で透明な県政の実現 約1億円
2. 職づくり、人づくり、地域づくり 約825億円
3. 安心・安全の確保 約493億円
4. 和歌山の美しさを活かした観光の振興 約3億円
5. 楽しい和歌山の実現 約3億円

収支不足

151億円

(対前年度 +92億円)

財政調整基金及び県債管理基金により対応
 (平成19年度末残高見込み191億円)
 行財政改革推進プランのほぼ想定どおり

施策を実現するための
財源捻出

収支差の圧縮

行財政改革の断行

1. 人件費(退職手当を除く)の削減 約47億円
2. 事務事業の見直し 191件 約20億円
3. インターネットオークションを活用した
未利用財産の売却等収入の確保 約14億円

予算の5本柱の主な事業

1. 清潔で透明な県政の実現

主な事業

3事業1億円（うち新規：2事業15百万円）

（単位：百万円）

新

新長期総合計画（仮称）策定

10

（企画部企画総務課）

公共発注システムの改革

CALS / EC 推進 ~ 電子入札の推進 ~

（県土整備部技術調査課）

95

新

「総合評価落札方式」による入札の促進

（県土整備部技術調査課）

5

予算の5本柱の主な事業

2. 職づくり、人づくり、地域づくり

主な事業

81事業825億円（うち新規：31事業13億円）

（単位：百万円）

企業誘致の促進（商工観光労働部企業立地課） 1,086

① 中心市街地住宅供給促進 ～ 県内初の市街地再開発～
（県土整備部住宅環境課） 33

② フリーター等就労支援（商工観光労働部雇用推進課） 4

③ わかやまの農産加工推進（農林水産部果樹園芸課） 10

④ 森のチカラ再生サポート（農林水産部林業振興課） 73

新設県立中学校整備（教育委員会総務課） 22

⑤ 公立小中学校の適正規模化にかかる市町村支援
（教育委員会小中学校課） 43

⑥ 紀州ファームステイ体験支援（農林水産部経営支援課） 71

予算の5本柱の主な事業

少子化対策
地震防災対策

別掲

3. 安心・安全の確保

主な事業

97事業493億円（うち新規：46事業19億円）

（単位：百万円）

新	紀北分院整備（総務部総務学事課）	62
新	障害者自立支援特別対策 ～新法移行円滑化のための支援等～ （福祉保健部障害福祉課）	814
新	市町村地域生活支援特別対策 ～利用者負担上限超過額補助～ （福祉保健部障害福祉課）	10
新	小規模作業所チャレンジ支援（福祉保健部障害福祉課）	50
新	児童福祉施設（虎伏学園）整備費補助（福祉保健部子ども未来課）	201
新	障害者就業・生活サポートセンター （福祉保健部障害福祉課・商工観光労働部雇用推進課）	17
新	こうのとりのサポート（福祉保健部子ども未来課）	41
新	紀州3人っこ施策（福祉保健部子ども未来課）	56
新	私立学校振興（私立幼稚園預かり保育推進）（総務部総務学事課）	50

予算の5本柱の主な事業

3. 安心・安全の確保

(単位：百万円)

新	<u>病院内保育所運営補助</u> (福祉保健部医務課)	<u>19</u>
新	<u>放課後子ども教室推進</u> (教育委員会生涯学習課)	<u>45</u>
新	<u>いじめ防止・不登校児童生徒再チャレンジ支援</u> (教育委員会小中学校課)	<u>11</u>
新	<u>安全安心スクールサポート</u> (警察本部)	<u>9</u>
	<u>空き交番解消対策</u> (警察本部)	<u>118</u>
新	<u>自然環境保全のランドデザイン策定</u> (環境生活部自然環境室)	<u>26</u>
新	<u>災害救助・災害救援 ～災害救助物資備蓄～</u> (福祉保健部福祉保健総務課)	<u>14</u>
新	<u>地域防災リーダー育成</u> (教育委員会健康体育課)	<u>10</u>
新	<u>被災地生活支援NPO体制整備</u> (環境生活部NPO協働推進課)	<u>1</u>
新	<u>孤立集落支援プログラム策定</u> (県土整備部県土整備総務課)	<u>13</u>

予算の5本柱の主な事業

4. 和歌山の美しさを活かした観光の振興

主な事業

14事業3億円（うち新規：2事業22百万円）

（単位：百万円）

首都圏・近畿圏誘客対策（商工観光労働部観光振興課） 60

① 「魅力ある・足腰の強い観光産業」振興 12

～観光産業プロジェクトマネージャー設置～

（商工観光労働部産業支援課）

修学旅行誘致拡大（商工観光労働部観光交流課） 10

世界遺産推進（ユネスコ憲章発効60周年記念「世界遺産劇場」誘致等）

（企画部地域振興課） 10

② 世界遺産管理（世界遺産緊急保全対策） 10

（教育委員会文化遺産課）

熊野古道宿泊施設（仮称）整備（商工観光労働部観光振興課） 85

予算の5本柱の主な事業

5. 楽しい和歌山の実現

主な事業

14事業3億円（うち新規：5事業19百万円）

（単位：百万円）

新	<u>ふるさと小路再発見</u>	<u>～湯浅の町並整備補助～</u>	<u>10</u>
		（教育委員会文化遺産課）	
新	<u>県民サービス充実（祝日開館）</u>		<u>2</u>
		（教育委員会県立図書館）	
	<u>文化財指定ランクアップ推進</u>	（教育委員会文化遺産課）	<u>5</u>
新	<u>第70回国民体育大会の開催準備</u>		<u>3</u>
		（教育委員会スポーツ課）	
	<u>スポーツ競技力向上対策</u>	（教育委員会スポーツ課）	<u>105</u>

少子化対策関連予算

妊娠時(出産前)・出生～就学前の2ステージで支援施策を展開

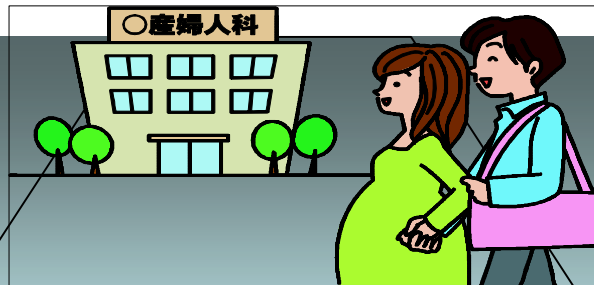
妊娠前・妊娠中の
経済的負担を軽減

【子ども未来課】

○新 こうのとりのサポート(41百万円)
特定及び一般不妊治療費助成

○新 紀州 3人っこ施策(妊婦健診助成)(53百万円)

3児以上を生き育て
ようとする家庭への
支援を強化



妊娠時(出産前)
のステージ

育児期間の経済的負担軽減や
預かり保育・相談業務の充実

【子ども未来課】

児童手当負担金(2,142百万円)
乳幼児医療費助成(851百万円)

○新 紀州 3人っこ施策(育児支援)(4百万円)

放課後児童健全育成(81百万円)

○新 休日子育て相談(育児相談サロン)等3事業(9百万円)

【総務学事課】

○新 私学振興(私立幼稚園預かり保育推進)(50百万円)

【医務課】

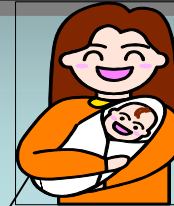
○新 病院内保育所運営補助(19百万円)

【住宅環境課】

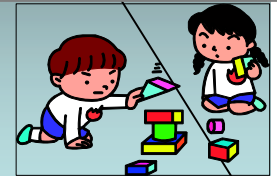
○新 地域優良賃貸住宅供給促進(30百万円)

【生涯学習課(教育委員会)】

○新 放課後子ども教室推進(45百万円)



出生～就学前
のステージ



防災対策関連予算

平成19年度における関連予算総額 449億円

新防災センターが本格稼働
(H19秋(予定))

1 大地震に着実に備える～備えとしての予防対策を着実に実施～

1 津波対策の推進 0.2億円

津波から「逃げ切る！」支援対策 21百万円
プログラム策定 (管理整備課)

2 耐震化と災害に強いまちづくりの推進 31.4億円

① 孤立集落支援プログラム策定 13百万円
(県土整備総務課)
きのくに木造住宅耐震化促進 120百万円
(都市政策課)
県立学校の耐震化 (教育総務課) 749百万円
県庁舎耐震等改修 (管財課) 1,366百万円

3 防災意識の普及推進 1.4億円

① 津波防災教育センター活用 9百万円
(総合防災課)
② 地域防災リーダー育成 (健康体育課) 10百万円

4 地域防災体制づくりの推進 1.5億円

① 被災地生活支援NPO体制整備 1百万円
(NPO協働推進課)
東南海・南海地震対策 (総合防災課) 75百万円

5 行政の防災体制の強化推進 28.4億円

総合防災情報システム 1,890百万円
整備・運営 (総合防災課)

2 災害発生時に迅速適切な対策を実施する～的確な応急対応を実施するための体制整備～

6 災害応急対策の整備推進 4.2億円

① 災害救助物資備蓄 (福祉保健総務課) 14百万円
こころのレスキュー隊 (障害福祉課) 3百万円

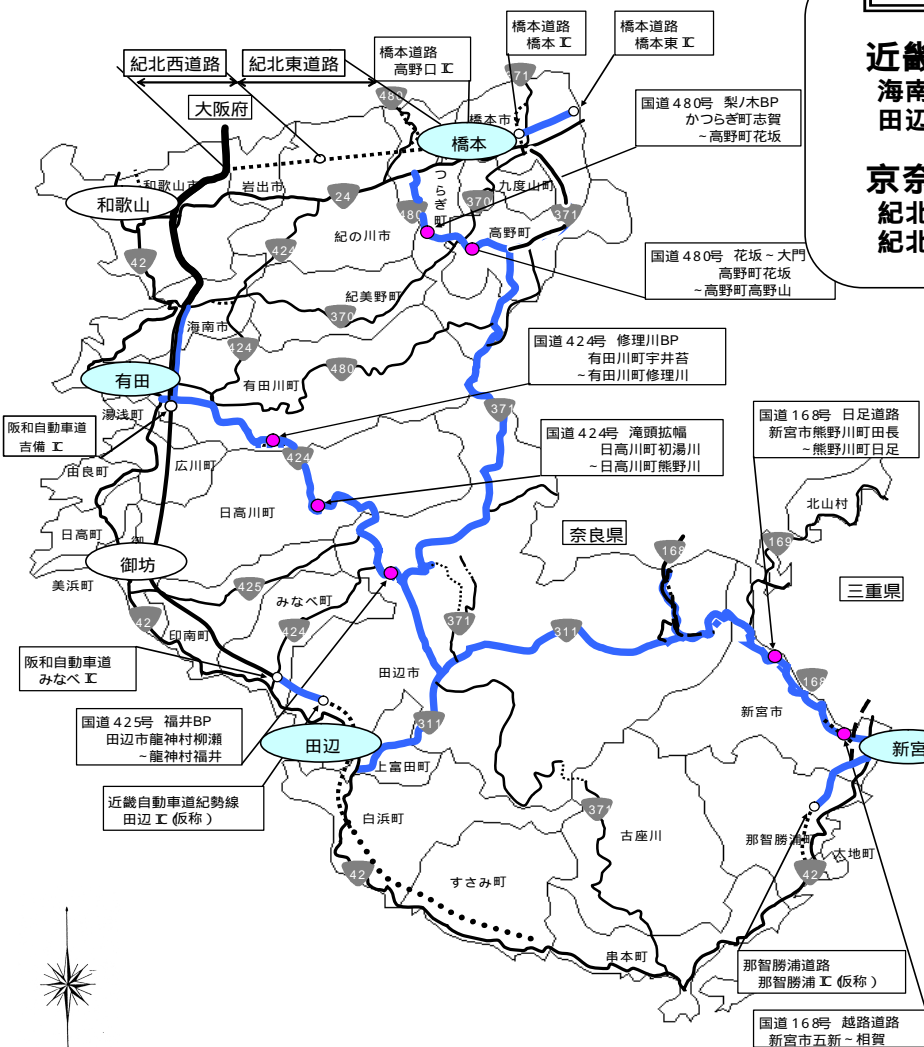
3 災害に強い県土づくり～防災力向上に向けた基盤整備～

7 防災対策関連ハート整備 381.6億円

道路関連	22,871百万円	砂防・治山関連	7,475百万円
河川関連	1,145百万円	港湾・海岸関連	4,031百万円

ネットワーク関連道路整備予算

ネットワーク関連道路図



高速道路の整備促進 H19年度 9,015百万円

近畿自動車道紀勢線 ~ 紀伊半島を一周する高速道路の早期実現 ~
 海南～吉備 (10.2km) 4車線化の推進 みなべ～田辺 (5.9km) H19年度供用予定
 田辺～すさみ (38.0km) 新直轄事業推進 那智勝浦道路 (15.2km) H19年度一部供用予定

京奈和自動車道 ~ 関西都市圏との交流連携強化 ~
 紀北東道路 (16.9km 橋本市～紀の川市) 用地取得の推進、工事本格着工
 紀北西道路 (12.2km 紀の川市～和歌山市) 西からの展開を踏まえた事業推進

ネットワーク関連道路の整備促進 H19年度 3,800百万円

県内主要都市 (橋本、田辺、新宮) 及び高速 4車線化が進む吉備工 (有田) を結ぶ県管理国道の整備促進

平成 23年度 (5年後) に概ね完成を目指す。
 国道168号越路道路 (H20完了)、国道424号修理川バイパス (H21完了)
 国道425号 福井バイパス (H22完了)、国道480号 梨ノ木バイパス (H23完了) 等
 完了時期は予定。

ネットワーク関連道路予算は対前年 15% の増 (2月補正含む)

概ね 5年で、新宮から吉備工までを2時間以内
 国道 24号 (かつらぎ) から高野山まで10分以上短縮

幹線軸強化による経済発展
 災害時の緊急輸送道路の充実

アクセス改善による観光振興

行財政改革の断行

1. 人件費の抑制

経常人件費 1,398億円 (1,445億円、47億円、 3.2%)

§ 職員定数の削減 削減数 167人

知事部局	4,134人	4,054人 (80人)
警察	2,459人	2,463人 (+ 4人)
		警察官 + 6人 (治安維持に配慮)、事務職 2人
教育	10,731人	10,640人 (91人)

§ 給与カットの継続実施 (県独自措置) 削減額 約11億円

知事等特別職	給料月額の6%カット
管理職	給料月額の2%カット
その他の職員	給料月額の1%カット

§ 給与構造改革 削減額 約13億円

新給料表の導入 (平成18年4月 ~) による平成19年度影響額

行財政改革の断行

2. 事務事業の見直し

§ 県単独補助金等の見直し等

【49件、161百万円】

(1) 県単独補助金の見直し

39件、157百万円

補助金を廃止したもの

23件、114百万円

港湾機能維持・強化補助金、零細補助金など

補助率等の見直しにより補助金を縮減したもの

16件、43百万円

農地情報利用効率化対策補助 など

(2) 各種協議会等への負担金の見直し

10件、4百万円

§ その他の事業見直し

(1) アウトソーシング等によるコスト縮減

12件、142百万円

・農林水産部組合検査職員4名 嘱託職員
など

(2) コストダウンの工夫

23件、140百万円

・紀州ネット機器再リース など

(3) 市町村・民間移管

1件、1百万円

・大新公園地下駐車場運営管理

(4) 事業の廃止及び縮減

95件、1,501百万円

・洋上老人大学長寿丸 など

(5) その他

11件、20百万円

行財政改革の断行

「事業の仕分け」の成果

121件 約11億円

和歌山県情報館運営の民間委託

情報交流センターBig・Uの分室廃止 など

「トータルコスト予算」の成果

12件 約2億円

(効果額は、削減人数の人件費と外部委託費等との差額)

民間委託による給与等支出業務の対象を拡大

職員10人削減、 効果52百万円

新宮高等技術専門校の建築科訓練を民間委託

職員5.5人削減 効果28百万円 など

県庁南別館市場化テスト 約55百万円

3. 収入の確保

(1) 県税収入の確保 約7億円

搜索による動産等の差押えの強化

インターネット公売など収入率向上対策の継続
実施

「和歌山地方税回収機構」による滞納整理の強化

(2) 未利用財産の売却促進 約7億円

インターネットオークションの活用

(3) 広告料収入の確保

県広報誌「県民の友」やホームページへの広告
掲載 約8百万円

自動車税納税通知書封筒への広告掲載

約1百万円

県発行定期刊行物の有償頒布 など